

令和8年度 環境部事業計画

○ 重点方針に対する事業計画（具体的事業内容と時期について記入）

1 安全・安心のまちづくりの推進

- ・美化運動を通じた情報集約の強化、迅速化を検討する。（例えば排水溝や側溝の落ち葉等による詰まりの恐れ、危険廃棄物や危険個所の情報集約等）

2 町内会会員及び賛助会員増のための働きかけ

- ・地域連携花壇に参加の皆さんを通じて、お住い周辺で未加入者へのチラシ配付等と呼びかける。
- ・地域連携花壇での「親子花植え体験会」等を企画し、未加入の若い世代の関心を引くような活動も検討していく。

3 町内会行事等の広報活動の強化・ホームページの活用

- ・年間を通して活動内容の見える化：花壇の満開の様子や美化運動前後の写真をHP・広報紙に掲載。可能であれば活動ごとに情報発信していく。

4 資源集団回収の実施・強化

- 活動主体の変更に伴い、まずは実態把握を行う。環境部の人員や予算でどのような役割が求められるか、どんな活動が可能（必要）かを整理し、予算も含め、引継ぎスタートできるスケジュールを年度内を目途に策定する。

5 町内会組織編成の見直し

- 「環境部」という抽象的な組織のあり方を改めて考え、再定義（何をどこまでやるのか等）する。
⇒従来実施の内容と会員や地域の方々からの意見を募り、現状実施内容との差異を確認し、より実態（必要性）に即した活動内容に再検討する。

6 地域の学校（小、中、高等学校等）並びに公共施設との交流を推進

- ・2028年春、麻生総合高校の移転に伴い、「地域連携花壇」の活動主体をどうするか、活動内容（参加者、活動内容、準備主体者等）を2026年度内を目途に整理、今後新たな小中学校等との連携が可能か、活性化できるか等情報収集していく。

○ 環境部独自の事業計画（具体的事業内容と時期について記入）

- ・美化活動時の報告書（アンケート）の見直し

内容把握、行政への要望書提出の迅速化目的を年度内目途に行う。

HP上でのフォーム入力で一元把握化、集計が行えるようにする。